



ARIS

クライアント インストール

バージョン 10.0 - SERVICE RELEASE 14
2021 年 4 月

This document applies to ARIS Version 10.0 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2010 - 2021 [Software AG](#), Darmstadt, Germany and/or Software AG USA Inc., Reston, VA, USA, and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name Software AG and all Software AG product names are either trademarks or registered trademarks of Software AG and/or Software AG USA Inc. and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

Detailed information on trademarks and patents owned by Software AG and/or its subsidiaries is located at <https://softwareag.com/licenses>.

Use of this software is subject to adherence to Software AG's licensing conditions and terms. These terms are part of the product documentation, located at <https://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

This software may include portions of third-party products. For third-party copyright notices, license terms, additional rights or restrictions, please refer to "License Texts, Copyright Notices and Disclaimers of Third Party Products". For certain specific third-party license restrictions, please refer to section E of the Legal Notices available under "License Terms and Conditions for Use of Software AG Products / Copyright and Trademark Notices of Software AG Products". These documents are part of the product documentation, located at <https://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

目次

目次I

1	ARIS Client のインストールが必要な場合	1
2	ダウンロード クライアントの開始	2
3	インストール.....	3
3.1	データ セキュリティ遵守に関する注意	3
3.2	ARIS 文書のインストール	4
3.3	ARIS Client のインストール (LOCAL サーバーなし)	5
3.3.1	ARIS Architect/Designer のインストール	5
3.3.2	ARIS UML Designer のインストール	6
3.3.3	ARIS PPM Analysis GUI のインストール	7
3.4	ARIS Client と LOCAL サーバーのインストール	9
3.4.1	ARIS Architect/Designer のインストール	10
3.4.2	ARIS UML Designer のインストール	11
3.5	サイレント インストール - ソフトウェアの配布によるインストール	12
3.5.1	ソフトウェア配布によるインストール	12
3.5.2	ソフトウェア配布によるアンインストール	13
3.6	ARIS Administrator Tools のインストール	14
3.7	Java Runtime Environment.....	15
3.8	SAP JCo 3.0.x (ARIS for SAP Solutions)	16
3.9	ライセンスの変更 (LOCAL サーバー)	17
3.10	アップデート インストール.....	18
4	確認されている制限事項	19
4.1	暦	19
4.2	PDF 形式のレポート.....	19
4.3	Software AG Designer	20
4.4	文字	20
5	法的情報	21
5.1	ドキュメンテーションのスコープ	21
5.2	サポート	21

1 ARIS Client のインストールが必要な場合

ARIS Client はダウンロード クライアント『2 ページ』として起動できます。ARIS ダウンロード クライアントは、ARIS サーバー がインストールされていれば使用できます。この場合、ARIS Client をインストールする必要はありません。ダウンロード クライアント『2 ページ』を使用すると、プログラム ファイルではない、いくつかのユーザー固有ファイルがローカル コンピューターに保存され、最新の ARIS バージョンが常に使用できるようになります。

シングルユーザー シナリオを使用する場合のみ、ローカルで ARIS Client をインストールする『3 ページ』必要があります。これは、自分だけが ARIS Client と、自分のコンピューターにインストールされた LOCAL『9 ページ』サーバーに保存される ARIS データベースにアクセスできることを意味します。

2 ダウンロード クライアントの開始

ARIS Client はダウンロード クライアントとして起動できます。

必要条件

- Java Runtime Environment 『15 ページ』が、ARIS ダウンロード クライアントを起動する各コンピューターにインストールされていること。
- ユーザーは、ARIS Architect または ARIS Designer のライセンス権限が必要です。
- ユーザーは、ユーザー ロールに応じた利用権限とアクセス権が必要です。これらの権限は ARIS 管理および ARIS Architect 内で管理されます。
- Java アプレットがサポートされていない場合は、ファイル拡張子 .JAR がユーザーのコンピューターで JRE に割り当てられている必要があります。

手順

1. ブラウザーを開いて、管理者から提供されたリンクを入力します。
構文: **http://<IP アドレスまたは完全修飾ホスト名>:<ロード バランサー ポート>/#<テナント名>/home**
標準ポート 80 が変更されている、あるいはリダイレクトされる場合のみ、ポート番号を入力する必要があります。[ログオン] ダイアログ ボックスが開きます。
 2. ユーザー名 (右上) をクリックします。
 3. [クライアントのダウンロード] をクリックします。
 4. 使用する ARIS ダウンロード クライアントのそばにある [開始] ボタンをクリックします。Java アプレットが使用されている場合は、ただちに ARIS ダウンロード クライアントが起動します。そうでない場合は、ARIS downloader JAR ファイルが使用されます。
 5. ARIS downloader JAR ファイルをローカルに保存します。ファイル名は、ARIS ダウンロード クライアント製品名とサーバー名の組み合わせになります。そのため、ダウンロード クライアントが異なれば、別々の JAR ファイルがダウンロードされます。
 6. JAR ファイルをダブルクリックします。ARIS ダウンローダーが起動します。進捗ダイアログで、最初のダウンロードを監視します。ARIS ダウンローダーは、ARIS ダウンロード クライアントが既に存在するかどうか、そのサーバーで使用できるクライアントにそのまま合致するかどうかを確認します。必要な場合は、ARIS ダウンロード クライアントの新しいバージョンがダウンロードされます。[ARIS の起動] ダイアログ ボックスが開きます。
 7. ユーザー名とパスワードを入力します。
 8. [OK] をクリックします。
- ARIS Client が開きます。

3 インストール

この章では、Microsoft Windows オペレーティング システムでの ARIS Client ソフトウェア (リッチ クライアント) のインストールについて説明します。これには、メソッドとフィルターの定義、スクリプトやフォントの作成などの機能がすべて揃っています。ARIS Client をインストールすると、すべてのプログラム ファイルがご使用のコンピューターのローカルにインストールされます。

シングルユーザー シナリオ『9 ページ』を使用する場合のみ、ARIS Client をローカルにインストールする必要があります。ARIS Symbol Editor は、つねに自動的にインストールされます。

各インストールについて、ステップごとに説明します。Setup.exe インストール プログラムを使用して、「初めて」インストールを実行する場合を想定しています。Microsoft Windows 用のクライアント インストール プログラムは、インストール媒体の Setups¥Windows¥ARIS_Client にあります。インストール媒体とは、DVD またはダウンロードしたインストール パッケージのことです。

インストール中にシステム ファイルが変更される場合は、インストール後にコンピューターを再起動するようにメッセージが表示されます。

法律上の注意『<https://softwareag.com/licenses/default.html> 参照』を考慮してください。

ハードウェアおよびソフトウェア要件に関する情報は、インストール媒体にある『ARIS System Requirements』を参照するか、これをダウンロード『<https://empower.softwareag.com/Products/default.asp?参照>』してください。

3.1 データ セキュリティ遵守に関する注意

ARIS サーバー と ARIS クライアント間の通信を安全に信頼性を持って行うことができるように、ファイアウォールを使用してお使いのシステムが不正にアクセスされないようにしてください。データを保護するために最善を尽くしております。ARIS がお使いの IT 環境に正しく統合されていることを確認してください。

ARIS では、正しいドメイン ネーム サービス (DNS) 名前解決が機能する TCP/IP 接続が必要です。接続の問題が発生した場合は、担当の管理者まで連絡してください。

3.2 ARIS 文書のインストール

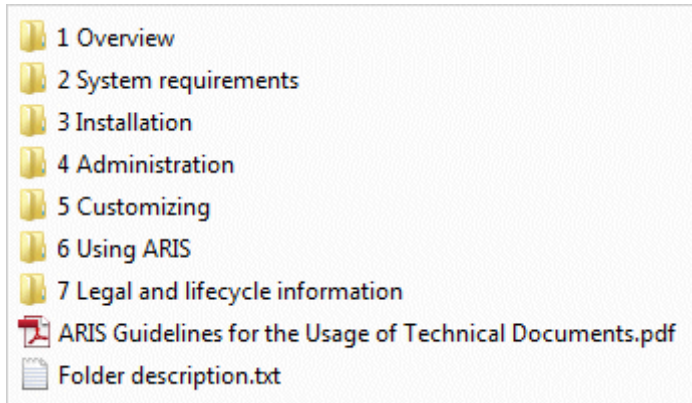
技術 ARIS 文書は、製品をインストールすると同時にインストールされます。

手順

初期インストールの説明『3 ページ』に従って進めます。

セットアップ プログラムは、必要な技術文書をインストール フォルダにコピーします。文書は <インストール フォルダ>¥client¥doc¥ja¥documents にあります (例:

C:¥SoftwareAG¥ARIS10.0¥client¥doc¥ja¥documents)。



ARIS Guidelines for the Usage of Technical Documents.pdf では、技術文書の利用方法とフォルダ構造を説明しています。ARIS と提供される技術マニュアルは、典型的な配置シナリオを表すフォルダ構造で提供されます。各フォルダには、説明対象領域に関する詳しい情報を提供するフォルダ説明が含まれます。

3.3 ARIS Client のインストール (LOCAL サーバーなし)

3.3.1 ARIS Architect/Designer のインストール

この章では、Microsoft Windows オペレーティング システムでの ARIS Architect/Designer のインストールについて説明します。ライセンスに従って、プログラムを起動すると ARIS Architect または ARIS Designer が開きます。追加の言語がインストールされると、インストールした言語の文書およびヘルプ ファイルが自動的にインストールされます。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。
 2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
 3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
 4. [次へ] をクリックします。
 5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
 6. [次へ] をクリックします。
 7. インストール ディレクトリを選択します。
デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。[インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。
 8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
 9. [ARIS Architect/Designer] を選択します。
 10. [次へ] をクリックします。
 11. [ARIS インストール (ローカルの標準データベース システムなし)] を選択します。
 12. [次へ] をクリックします。
 13. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
 14. [完了] をクリックします。
- インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.3.2 ARIS UML Designer のインストール

この章では、Microsoft Windows オペレーティング システムでの ARIS UML Designer のインストールについて説明します。

追加の言語がインストールされると、インストールした言語の文書およびヘルプ ファイルが自動的にインストールされます。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。
 2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
 3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
 4. [次へ] をクリックします。
 5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
 6. [次へ] をクリックします。
 7. インストール ディレクトリを選択します。
デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。 [インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。
 8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
 9. [ARIS UML Designer] を選択します。
 10. [次へ] をクリックします。
 11. [ARIS インストール (ローカルの標準データベース システムなし)] を選択します。
 12. [次へ] をクリックします。
 13. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
 14. [完了] をクリックします。
- インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.3.3 ARIS PPM Analysis GUI のインストール

この章では、Microsoft® Windows オペレーティング システムでの ARIS PPM Analysis GUI のインストールについて説明します。このインストール オプションは、64 ビット オペレーティング システムのみ使用できます。

PPM サーバーとは別に、ARIS PPM Analysis GUI アプリケーションをインストールできます。ARIS PPM Analysis GUI では、ブラウザーのアプレットを使用したアクセスと同様に、ブラウザーなしでも PPM システムにリモート アクセスできます。クライアント コンピューターからアプレットの代わりに PPM インターフェイスを呼び出すことができます。

ARIS PPM Analysis GUI を使用するには、PPM がインストールされている必要があります。デフォルトでは ARIS PPM Analysis GUI は、ローカル ホストにインストールされた PPM Web システムの URL を使用します。別の PPM インストールを使用する場合は、PPM Analysis GUI でアクセスする PPM Web サーバーの対応するサーバー URL を指定する必要があります。PPM Web サーバーは、PPM インフラストラクチャの一部です。

ARIS PPM Analysis GUI は Windows オペレーション システムで使用でき、ARIS Client Setup プログラムを使用してインストールできます。

PPM のインストール方法の詳細については『ARIS Process Performance Manager Installation』マニュアルを参照してください。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。
2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
4. [次へ] をクリックします。
5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
6. [次へ] をクリックします。
7. インストール ディレクトリを選択します。

デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。[インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。

8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
9. [ARIS PPM Analysis GUI] を選択します。
10. [次へ] をクリックします。
11. Web サーバー URL を指定できます。デフォルトでは、ローカル ホストの Web サーバー URL を使用します。
 - a. 使用するサーバー URL を変更するには、[ARIS Process Performance Manager URL を使用] を有効にします。
 - b. [サーバー URL] ボックスに、以下の形式で必要な PPM Web サーバー URL を入力します。

`http(s)://<コンピューター名>:<ポート>/ppm`

12. [次へ] をクリックします。
13. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。

14. [完了] をクリックします。

インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.4 ARIS Client と LOCAL サーバーのインストール

64 ビットのオペレーティング システムでは、ARIS Client を LOCAL サーバーとともにインストールできます。

LOCAL サーバーを使用する際には、system ユーザーとパスワード manager の組み合わせのみで作業ができることに注意してください。ARIS Publisher エクスポートは作成できませんが、静的な HTML エクスポートは作成できます。

ARIS Architect または ARIS Designer のライセンスを持たず、その代わりに、通常は中央の ARIS サーバー で作業をする場合は、インストール後にこのサーバーにログオンして、LOCAL サーバーのライセンスを入手する必要があります。

以前の ARIS バージョンで作成されたデータベースは、新しい ARIS バージョンをインストールした後に復元できるように、バックアップしてください。

LOCAL サーバーで作業を行っている場合は、次の機能は使用できません：

- Process Governance
- webMethods 統合
- ARIS 文書格納
- SAP® 同期
- ARIS Cloud Controller (ACC)

3.4.1 ARIS Architect/Designer のインストール

この章では、Microsoft Windows オペレーティング システムでの ARIS Architect/Designer のインストールについて説明します。

追加の言語がインストールされると、インストールした言語の文書およびヘルプ ファイルが自動的にインストールされます。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。
 2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
 3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
 4. [次へ] をクリックします。
 5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
 6. [次へ] をクリックします。
 7. インストール ディレクトリを選択します。
デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。 [インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。
 8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
 9. [ARIS Architect/Designer] を選択します。
 10. [次へ] をクリックします。
 11. [ARIS インストール (ローカルの標準データベース システム)] を選択します。この場合、ARIS Architect は使用できますが、ARIS Designer は使用できません。
 12. [次へ] をクリックします。
 13. ARIS Architect ライセンスをインポートします。ファイルへ移動するには、[ライセンスのインポート] をクリックします。
ARIS Architect のライセンスを持たず、その代わりに、通常は中央の ARIS サーバー で作業をする場合は、インストール後にこのサーバーにログオンして、LOCAL サーバーのライセンスを入手する必要があります。
 14. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
 15. [完了] をクリックします。
- インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.4.2 ARIS UML Designer のインストール

この章では、Microsoft Windows オペレーティング システムでの ARIS UML Designer のインストールについて説明します。

追加の言語がインストールされると、インストールした言語の文書およびヘルプ ファイルが自動的にインストールされます。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。ARIS により使用されるサーバーのインストール、およびその設定に関する情報は、インストール媒体の『Server Installation and Administration Guide - Windows』または『Server Installation and Administration Guide - Linux』を参照してください。
 2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
 3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
 4. [次へ] をクリックします。
 5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
 6. [次へ] をクリックします。
 7. インストール ディレクトリを選択します。
デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。[インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。
 8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
 9. [ARIS UML Designer] を選択します。
 10. [次へ] をクリックします。
 11. [ARIS インストール (ローカルの標準データベース システム)] を選択します。ARIS UML Designer ライセンスをインポートします。ARIS UML Designer のライセンスを持たず、通常、中央の ARIS サーバーで作業をする場合は、インストール後にこのサーバーにログオンして、LOCAL サーバーのライセンスを入手する必要があります。
 12. [次へ] をクリックします。
 13. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
 14. [完了] をクリックします。
- インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.5 サイレント インストール - ソフトウェアの配布によるインストール

ソフトウェア配布『12 ページ』を使用して、クライアント コンピューターでユーザーが介入する必要なく、ARIS クライアントを会社内全体でインストールできます。

3.5.1 ソフトウェア配布によるインストール

企業のソフトウェア配布を使用して ARIS クライアントをインストールできます。

必要条件

silent.properties ファイルには相対パスを含むことはできません。

手順

1. ARIS_Client ディレクトリをインストール媒体からハード ドライブにコピーします。インストール媒体は Setup/Windows にあります。
2. コピーされたディレクトリの repo ファイルを削除します。
3. LOCAL サーバーとともに ARIS クライアントをインストールする場合は、Setup_Data ディレクトリを ARIS_Client ディレクトリにコピーし、名前を repo に変更します。
LOCAL サーバーまたは ARIS PPM Analysis GUI なしに ARIS クライアントのみをインストールする場合は、ARIS_Client ディレクトリに standalone ファイル (拡張子なし) を作成します。
4. silent.properties ファイルを開き、必要に応じて設定を調整します。このファイルの説明に従ってください。
5. コマンド ラインを開いて、silent パラメーターを使用してセットアップを実行します。

例: setup.exe -s silent

セットアップが開始され、入力された製品が silent.properties ファイルで指定されたターゲット ディレクトリにインストールされます。

3.5.2 ソフトウェア配布によるアンインストール

ソフトウェア配布により ARIS クライアントをアンインストールする手順は、次のとおりです。

必要条件

silent.properties ファイルには相対パスを含むことはできません。

手順

1. ARIS_Client ディレクトリがソフトウェア配布によりインストール『12 ページ』されたために存在しない場合は、インストール媒体から使用中のハード ドライブにコピーします。インストール媒体は Setup/Windows にあります。
2. コピーされたディレクトリの repo ファイルを削除します。
3. ARIS_Client ディレクトリに standalone ファイル（拡張子なし）を作成します。
4. silent.properties ファイルを開き、必要に応じて設定を調整します。このファイルの説明に従ってください。
5. コマンド ラインを開いて、silent パラメーターと removeonly パラメーターを使用してセットアップを実行します。

例: setup.exe -s silent -removeonly

セットアップが開始され、入力された製品は silent.properties ファイルで指定されたターゲット ディレクトリからアンインストールされます。インストール ディレクトリは保持され、その下にサブディレクトリ Backup が作成され、設定が保存されます。

3.6 ARIS Administrator Tools のインストール

この章では、Windows オペレーティング システムでの ARIS 管理ツールのインストールについて説明します。このインストールの際には、ARIS サーバー管理と ARIS Script Runner をインストールします。

どのクライアント コンピューターからでも ARIS サーバー管理を実行して、サーバー上のテナントとデータベースにアクセスできます。

テナント設定のバックアップや復元、テナントの ARIS データベースの管理などに、[ARIS サーバー管理] コンソール アプリケーションを使用します。各コマンドは、コマンド ライン パラメーターとして転送されます。このプログラムでは、各コマンドが異常なく実行されたかどうか、また実行されたコマンドによってどのような効果をもたらされたかに関する情報が提供されます。

ARIS Script Runner コンソール アプリケーションを使用して、ARIS Client がインストールされているサーバーから ARIS の外でレポートを開始できます。実行中にダイアログ ボックスを呼び出し、入力されることを想定するようなインタラクティブなレポートは、自動的に開始できません。

手順

1. すべての製品と機能についてシステム要件が満たされていることを確認します。
 2. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
 3. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
 4. [次へ] をクリックします。
 5. 使用権許諾契約書を読み、これに同意する場合は、[使用権許諾契約書の全条項に同意します] を選択します。
 6. [次へ] をクリックします。
 7. インストール ディレクトリを選択します。
デフォルト以外のディレクトリに製品をインストールする場合は、[変更] をクリックします。[インストール先のフォルダー] ボックスにパスを入力するか、[ディレクトリの選択] ボックスで適切なディレクトリに移動し、[OK] をクリックします。
 8. [次へ] をクリックします。
インストールできるすべての製品が表示されます。
 9. [ARIS Administrator Tools] を選択します。
 10. [次へ] をクリックします。
 11. [Install] をクリックします。
インストール処理が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
 12. [完了] をクリックします。
- インストールが完了し、インストール プログラムが閉じます。

3.7 Java Runtime Environment

ダウンロード クライアント

ダウンロード クライアントとして ARIS を使用するすべてのコンピューターに Java Runtime Environment (JRE) をインストールする必要があります。

ARIS Publisher の特定のエクスポート タイプにも JRE が必要です。

別個の JRE をインストールするソフトウェア システムを使用する場合は、環境変数内で、JRE へのパスが、個別の JRE を持つソフトウェア システムのパスより前に指定されていることを確認してください。このように設定しなかった場合、Java ベースの ARIS 製品をブラウザから実行できない可能性があります。

インストールされた ARIS CLIENT

ARIS サーバー が自己署名の JAVA 証明書を使用している場合は、最初のインストール後、およびアップデート インストール後にこれを ARIS Client JRE にインポートする必要があります。管理者にお問い合わせください。

3.8 SAP JCo 3.0.x (ARIS for SAP Solutions)

ARIS および SAP Solution Manager 7.2 は HTTP アクセスを介して通信します。そのため、要件が SAP システムで満たされていないかもしれません。一般的に、システムは移送依頼を必要としなくなります。SAP® JCo は、実行可能ファイルの実行する場合に、ARIS Architect または ARIS Designer のみに必要です。

同期のための移送依頼とサーバー側の sapjco3.jar は、データ移送にのみ必要です。詳細は、DVD 、ARIS ダウンロードセンター『<https://aris.softwareag.com/参照>』または Empower『<https://empower.softwareag.com/参照>』にある『Migrating SAP projects to SAP® Solution Manager 7.2 solutions』をご覧ください。

SAP ソリューション マネージャー 7.1 と SAP® 同期または Test Designer を使用する場合は、プログラムが SAP® システムに接続し、すべての機能を提供できるように、sapjco3.jar と sapjco3.dll を含む SAP® JCo を提供する必要があります。ライセンス上の理由のため、SAP® JCo はインストール中に自動的にインストールされない場合があります。移送依頼 は、SAP ソリューション マネージャ 7.1 に必要です。詳細については、インストール媒体にある『ARIS for SAP Solutions『[../../en/documents/4 Administration/41 Basic \(Single node\)/ARIS for SAP Solutions.pdf 参照](#)』』の以下の章を参照するか、ダウンロード『<https://empower.softwareag.com/Products/default.asp?参照>』してください。

- ARIS ダウンロード クライアント用 SAP® Jco の提供
- ローカルにインストールされたクライアント用 SAP® JCo の提供
- LOCAL サーバー用 SAP® JCo の提供

3.9 ライセンスの変更 (LOCAL サーバー)

ARIS Client セットアップ中にライセンスを適用していなかった場合、またはたとえばアクセス拡張パックにより既存のライセンスを拡張したい場合は、LOCAL サーバー ライセンスを変更できます。

手順

1. ARIS インストール媒体をドライブに挿入するか、インストール プログラムをダウンロードします。
2. setup.exe インストール プログラムをダブルクリックします。
3. [ライセンスの更新] を選択します。
4. [次へ] をクリックします。
5. [変更] をクリックし、目的のライセンス ファイルへ移動します。
6. 目的のライセンスを含むライセンス ファイルを選択します。
7. [開く] をクリックします。選択ダイアログが閉じ、選択したライセンス ファイルがインストール プログラムで入力されます。
8. [次へ] をクリックします。
9. [Install] をクリックします。LOCAL サーバーのコンポーネントが調節され、不足しているコンポーネントがあればインストールされます。
10. [完了] をクリックします。

LOCAL サーバーを使用するためにライセンスが更新されます。このサーバーは、ローカルでインストールされた ARIS Client のみで使用できます。

3.10 アップデート インストール

インストール済みの ARIS クライアントを更新できます。

ARIS Optimizer と ARIS Smart Input for Optimizer はサポートされなくなりました。ARIS Optimizer と ARIS Smart Input for Optimizer をインストールしていた場合、更新後に両製品が削除されます。

手順

初期インストールの説明『3 ページ』に従って進めます。

インストール プログラムによって、インストールされるクライアントのバージョンがより大きいかどうかを確認されます。より大きい場合、インストール プロセスを開始できます。クライアントが更新されます。

そうでない場合は、古いバージョンのインストールを示す警告が表示されます。続行した場合、ARIS Client はアンインストールされます。アンインストールが完了した場合でも、必要な場合は古いバージョンをインストール『3 ページ』できます。

4 確認されている制限事項

ARIS の使用方法に応じて、最適なシステム環境は異なります。

特定の状況に関しては、Software AG までおたずねください。

ハードウェアとソフトウェアの要件に記載されているバージョンより新しいバージョンは、テストされておらず、承認もされていません。

当ソフトウェアは、一覧に記載されているオペレーティング システムのバージョン、ならびにその他のソフトウェアおよびハードウェア要件との組み合わせで動作することは承認されていますが、このことは、特定のハードウェア/ソフトウェアとの組み合わせで予期せぬ競合性による問題が発生しないことを保証するものではありません。

たとえば、特定のプリンター/プリンター ドライバーやグラフィック カード/グラフィック カード ドライバーを特定のオペレーティング システムのバージョンで使用する場合などが、これに当てはまります。場合によっては、ARIS でのグラフィックの表示、レポートの作成、または ARIS Publisher エクスポートにおいて問題が発生することがあります。

各種の技術を組み合わせる場合は、製造元の指示（特にインターネット ページに公開されたリリースに関するお知らせ）に従ってください。承認されているサードパーティ システムが正しく機能すること、および正しくインストールされることの保証はいたしかねます。また、サードパーティ システムはサポートしていません。必ず、該当の製造元のインストール マニュアルに記載されている手順に従ってください。問題がある場合は、製造元にお問い合わせください。

サードパーティ システムのインストールにサポートが必要な場合は、最寄りの Software AG の販売部門にお問い合わせください。このような製造元またはお客様固有の変更は、Software AG の標準ソフトウェア保守契約の対象ではありません。このような変更は、それを特別に要請し、同意した場合にのみ実行できます。

4.1 暦

ARIS ではグレゴリオ暦がサポートされています。イスラム暦や日本の伝統的な暦などの、その他の暦はサポートされていません。

4.2 PDF 形式のレポート

出力形式に [PDF] を選択し、デザイン ビューでレポート スクリプトを作成すると、ARIS サーバーがインストールされているコンピューターの文字セット (C:¥Windows¥Fonts) のみで使用されます。たとえば、テキストが [アルジェリア] 文字セットで書式設定されている場合、この文字セットが指定したディレクトリにないと、テキストの出力にはデフォルトの文字セットが使用されます。

C:¥Windows¥Fonts にインストールした追加の文字セットは自動的に対象となります。

4.3 Software AG Designer

ARIS Publisher を使用して公開されたモデルを Software AG Designer で開いた場合、モデルが正しく表示されない場合があります。Software AG Designer で ARIS Publisher に承認されていないブラウザを使用している場合、または ARIS Publisher がカスタマイズされている場合などに、表示の問題が発生することがあります。

4.4 文字

JVM (Oracle) の既知のエラーにより、コンピューター名には欧文の文字しか使用できません

(『http://bugs.java.com/bugdatabase/view_bug.do?bug_id=5040856 参照』)。

日本語の名前が付いた OLE オブジェクトを「de」や「en」などの別の言語で公開すると、名前は正しく表示されません。このようなファイルは開くことができません。ファイルを開くには、日本語（またはその他の言語）のファイル名を英語名に変更します。

5 法的情報

5.1 ドキュメンテーションの範囲

提供されている情報では、印刷が行われた時点における設定および機能について説明しています。ドキュメンテーションとソフトウェアの生産サイクルが異なるため、設定や機能に関する説明が、実際の設定や機能と異なることがあります。相違に関する情報は製品に付属しているリリース ノートに記載されています。リリース ノートをお読みになり、記載されている情報を考慮して製品をインストール、設定、および使用してください。

Software AG によって提供されるコンサルティング サービスを利用せずにシステムの技術的機能と業務機能をインストールする場合は、インストールするシステム、その目的、対象システム、さまざまな依存性などに関して広範な知識が必要です。プラットフォームの数が多く、ハードウェアとソフトウェアの設定が相互に依存するので、特定のインストール シナリオしか説明できません。すべての設定と依存性を記述することはできません。

各種の技術を組み合わせる場合は、製造元の指示（特にインターネット ページに公開されたリリースに関するお知らせ）に従ってください。承認されているサードパーティ システムが正しく機能すること、および正しくインストールされることの保証はいたしかねます。また、サードパーティ システムはサポートしていません。必ず、該当の製造元のインストール マニュアルに記載されている手順に従ってください。問題がある場合は、製造元にお問い合わせください。

サードパーティ システムのインストールにサポートが必要な場合は、最寄りの Software AG の販売部門にお問い合わせください。このような製造元またはお客様固有の変更は、Software AG の標準ソフトウェア保守契約の対象ではありません。このような変更は、それを特別に要請し、同意した場合にのみ実行できます。

5.2 サポート

ご自身では実行できない特定のインストールに関するご質問がございましたら、最寄りの Software AG の販売部門（ワールド サポート）『<https://www.softwareag.com/corporate/company/global/offices/default.html> 参照』にお問い合わせください。詳細情報入手し、サポートを受けるには、弊社の Web サイトをご利用ください。

有効なサポート契約をお持ちのお客様は、次の電話番号で各国からグローバル サポート ARIS にお問い合わせできます。+800 ARISHelp (+800 2747 4357)。ご使用の電話会社でこの電話番号がサポートされていない場合は、グローバル サポートの連絡先一覧 を参照してください。

ARIS COMMUNITY

情報の検索、専門的な記事、問題解決法、ビデオ、ほかの ARIS ユーザーとのコミュニケーション。まだアカウントをお持ちでない場合は、ARIS Community でご登録ください。

SOFTWARE AG EMPOWER ポータル

Software AG 文書 Web サイト『<https://empower.softwareag.com/>参照』で文書を参照できます。このサイトは、Software AG の製品サポート サイトである Empower の資格情報が必要です。まだ Empower のアカウントをお持ちでない場合は、名前、会社、会社の電子メール アドレスを添えて empower@softwareag.com 『<mailto:empower@softwareag.com> 参照』まで電子メールを送信して、アカウントの取得をご依頼ください。

アカウントをお持ちでない場合は、TECHcommunity Web サイトにある数多くのリンクをご利用いただけます。ご質問がある場合は、グローバル サポートの連絡先一覧にて最寄りの電話番号、あるいはフリーダイヤルを検索できますので、お電話にてお問い合わせください。

TECHCOMMUNITY

TECHcommunity Web サイトでは、文書やその他の技術情報を次のように参照できます。

- Software AG の専門家が管理するオンラインの議論フォーラムの使用。質問したり、ベスト プラクティスについて議論したり、ほかのお客様が Software AG のテクノロジーをどのように使用しているのかを学んだりできます。
- 記事、コードのサンプル、デモ、チュートリアルへのアクセス。
- オープン スタンドと Web テクノロジーを議論する外部 Web サイトへのリンクの検索。
- 製品情報へのアクセス (TECHcommunity の資格情報がある場合)。資格情報がない場合は、登録して関心がある分野の文書を指定する必要があります。

EMPOWER (ログオンする必要があります)

Empower のアカウントがあれば、以下のサイトを利用して詳細な情報を検索したり、サポートを受けたりできます。

- Software AG Empower 製品サポート Web サイトで、製品情報を検索できます。
- 修正に関する情報を得る場合や、早期警告、技術文書、ナレッジ ベースの記事を読む場合には、ナレッジ センターにアクセスしてください。
- アカウントがあれば、Empower の eService セクションを利用してオンラインでサポート インシデントを開くことができます。
- 機能や改善の依頼を提出する場合、製品の使用可能性の情報を得る場合、製品をダウンロードする場合には、製品にアクセスしてください。

SOFTWARE AG MANAGED LEARNINGS

ノートパソコンやタブレット、スマートフォンから、さらに多くの情報とトレーニングを入手しましょう。成功に必要な知識を手に入れ、Software AG からのエキスパート トレーニングを利用してすべてのプロジェクトを成功させましょう。

アカウントをお持ちでない場合は、お客様またはパートナーとしてご登録ください。